



公益財団法人 民間放送教育協会「さがそう、本当のしあわせ。感じよう、本当の豊かさ。」

第61回 テレビのチカラ全国大会 2025 大分

スポーツを通して共生社会のあり方を考えます

スポーツが紡ぐ、 ともに生きる未来



2025年11月1日 [土] SAT

13:00・16:00 [開場] 12:00~

会場 iichiko総合文化センター
音の泉ホール 大分市高砂町2-33

入場
無料

※入場には事前申し込みが必要です。裏面をご覧ください。

トークセッション

内川 聖一
大分市出身の元プロ野球選手・野球解説者
大分県障がい者スポーツ協会アンバサダー

第1部

トークセッション

野球界をけん引してきた
トップアスリートが考える
「プロスポーツを通じた
地域活性化」

内川 聖一

[聞き手] 三重野勝己(大分放送アナウンサー)

第2部

パネルディスカッション

スポーツが紡ぐ、ともに生きる未来
～「ダイバーシティ&インクルージョン」とは?～



マーク・パンサー

音楽ユニット・globeメンバー
大分県内3市町の観光大使



花岡 伸和

関東パラ陸上競技協会 理事長



衛藤 千乃

「大分国際車いすマラソン大会」
通訳ボランティア Can-do(キャンドゥ)

スポーツが紡ぐ、 ともに生きる未来

大分県は様々なプロスポーツを有しスポーツを通じた地域活性化が盛んです。また、大分国際車いすマラソン大会をはじめ、パラスポーツの聖地として、共生社会の先進地としても知られています。今回の全国大会では「スポーツが紡ぐ、ともに生きる未来」をテーマに掲げ、これからの共生社会のあり方を考えていき



Program 大会プログラム

13:00

オープニングアトラクション

津久見桉の実少年少女合唱団



津久見桉の実少年少女合唱団

津久見桉の実少年少女合唱団は、1979年、青少年健全育成を目的に津久見市により設立された合唱団です。大分県内のイベントに出演するほか、病院、支援学校、特別養護老人ホーム等を訪問し、地域に根差した活動を行っています。

第1部

トークセッション

野球界をけん引してきたトップアスリートが考える
「プロスポーツを通じた地域活性化」

内川 聖一

〔聞き手〕三重野勝己(大分放送アナウンサー)

休憩

14:40

日本文理大学チアリーディング部“BRAVES”



内川 聖一

大分市出身の元プロ野球選手。WBC日本代表としても活躍。引退後は野球解説者のほか、大分県障がい者スポーツ協会アンバサダー、ツーリズム別府特別大使を務めるなど幅広く活動。

第2部

パネルディスカッション

スポーツが紡ぐ、ともに生きる未来

～「ダイバーシティ&インクルージョン」とは?～



マーク・パンサー

1995年にglobeのメンバーとしてメジャーデビュー。その後、スポーツブランドのイメージキャラクターやDJ活動、アンバサダー就任など多岐にわたり活動。大分県内3市町の観光大使。OBSラジオ「マークとまほのきょういちゴルフ」OBSテレビ「旬感!3ch」出演。



花岡 伸和

高校3年生の時にバイク事故で脊髄を損傷。車いす陸上競技選手としてパラ五輪2大会に出場。引退後はハンドサイクリストとして活動を続けながら、パラスポーツのコーチとして新たな選手の育成にも力を入れている。



衛藤 千乃

2003年から大分市の通訳ボランティア団体Can-do(キャンドゥ)に所属。各種国際スポーツ大会の通訳を経験し、現在は大分国際車いすマラソン大会事務局で国際渉外を担当。

申し込み方法

●ハガキでの応募

代表者の名前、郵便番号、住所、年齢、電話番号、参加希望人数(代表者含む)を記入の上、下記まで応募ください。

〒870-8620 大分市津留3-1-1 大分放送 民教協大分大会係

●大分放送ホームページから応募

<https://obs-oita.co.jp/event/event/34736.html>

二次元コードを読み取り

応募フォームより申し込みください。

※WEBからのお申し込みは、観覧ご希望の方一人ずつそれぞれのお申し込みとなります。

- ◎応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ◎当選の方には追って入場整理券を郵送いたします。
- ◎ご応募いただいた個人情報は、本事業以外では使用いたしません。

応募締切
10/3
〔金〕
当日消印有効



●お問い合わせ／大分放送 大分大会事務局 TEL 097-558-1111 (代表)

9:30~17:30(土・日・祝日のぞく)

公益財団法人 民間放送教育協会とは

公益財団法人 民間放送教育協会(略称:民教協)は、放送を通じて教育の機会均等と振興に寄与することを目的に1967年、当時の文部省(現在の文部科学省)の認可を受けて設立されました。それぞれの地域を代表する全国33の民間放送局で組織され、既存の系列を超えて全国をカバーできる民放唯一のネットワークです。賛助会員として日本国際放送も加盟しています。電波による生涯学習普及を目指し、「日本のチカラ」などの社会教育・教養番組を加盟社の共同企画・制作によって全国に放送しています。また、視聴者・行政・放送局の三者による研究協議会をはじめ、生涯学習に関する様々な活動を展開しています。

